みだら夢みる
神父様2
前編
～男娼に扮し身を捧げる元・神父様～
成人向け

みだら夢みる神父様2

前編

4

先輩
この屋敷は…？

なんで
俺と司教様が
こんな場所に…？

カッ…
カッ…

細かい事は気にするな
お前を労うための
『集会』だと思うがいい

司教様の
言う通りだよ

警戒しなくて
大丈夫

ぐっ…

ガチャッ…

女…!?
あっ 男か…
ほぉ…!
この者が 例の男娼かね?
……
なんとも 美しい…
司教様…
セシル…
ああ 私
お金で 買われたんだ…

聖職者でありながら
欲に溺れた私は──
彼に犯されたあの日を
きっかけに
神父を辞めて
彼と暮らすようになった
ビクッ ビクッ
ビクッ
ハァ
ハァ
ハァ♡
ハァ♡
だぷ
たぷ♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
ぬちゅ
ぬちゅ♡
ぬちゅ
ぬちゅ♡
いくよ
エマ
出るッ
きて
きて♥
中に出して♥
あ゛
ハァ
ハァ
どぴゅ♥
どぴゅ
どぴゅ♥
ビュッ♥
ビクン♡
ビクッ♡
ハァ…
ハァ…
ごぽっ…
信仰を捨てた
わけではないが
私の体は
堕落しきっていた…

性に開放的になれたのは
良かったかもしれないけど…

幼い頃から
教会に身を寄せ
そのまま神職に
就いた私は

神に祈り
奉仕活動をする事が
生きがいだった筈

ボーー…

自業自得とはいえ、
使命を失い
肉欲に溺れるだけの毎日が
段々不安になっていた…

エマ！
お客様だよ

ガチャ

そんな時
私を訪ねて下さったのが
司教様だった

ニコ…

やぁエマ
久しぶりだね

神職は辞めてしまったが

それでも何らかの形で社会奉仕活動は続けたかった…

だから司教様の勧めで孤児院ボランティアに参加することにした

エマさんだっこ〜

迷いもあったけど…

やっぱり私は人に尽くすことが大好きだ

彼と出会ったのもその孤児院だった

この院の最年長で名前はセシル

セシル
手伝うよ！

あ…
どうも…

エッ…閉鎖…!?

孤児院が？

うん
ずっと立ち退き
命じられてて

孤児なんて
どうなっても
構わないんだな
金持ちは…

エマさん
孤児院を立て直せる
お金ってさ…
すぐ出せたりする？

ブチッ…

お金…か

いきなりは
ちょっと
難しいかも
しれないけど

でも　きっと
なんとかなるよ

好転するよう
祈ってる

私に出来る事なら
何でも手伝うし

祈りを捧げて
尽くせば
いつかき

あのさぁ！

金が要るんだよ
祈ってないで
働かなきゃ

私　考えが甘かった……

教会の中で熱心な信徒とばかり接して

外で本当に困ってる人に寄り添えてなかった…

私が祈ればお金が無限に湧くわけじゃない

当たり前の事なのに…

同じ教区の子だから知ってるけど

あの子が汗水たらして働いてるのよく見かけるよ

でも安い給料の仕事だし…

大金を賄うのは難しいだろうね

私　彼と子供たちを助けてあげたい…

…！
ギュッ
エマは本当に優しいね
そういう所が大好きだよ
ちょ、ちょっとどうしたんだ急に……！
あの日
君が神父を辞めてしまうきっかけを与えた事…
少し後悔してるんだ

お金の事は司教様に相談してみよう

まさか…お金を立て替えて貰うの？

いや司教様に仕事を紹介して貰うんだ

噂だと少し大変な仕事かもしれないけど…

仕事…私なんでもやるよ！

ん…

それでこそエマだ

ちゅ…

エマ…

ハァ…

エマ
君はどんな試練が訪れても

絶対
乗り越えられるよね？

あぁ…！
もちろん！

フーーー…♡
フーーー♡
くちゅ♡
くちゅ♡
くちゅ♡
くぃっ…
じゅるるっ
んっ…
マスクだけは外さないであげてください
それ以外なら何をされても構わないそうですよ
しゅこ♡
しゅこ♡
しこ♡
しこ♡
しこっ♡
もじ…
ははは結構結構良い心がけだ
高い金を払った甲斐がある
ハァッハァ…
司教様…っ
あ…んッ…♡

ゾクゾクッ…
ワシがこの男娼を思うまま辱める権利に金を払ったことで
あの孤児院は存続する
ふ…
んっ…♡
体を売った金を寄付しようなどと…聖人もいるものだなぁセシルよ？
れぇぇ…
さわさわ…♡
すりっ…♡
ドキドキドキ…
は…ぁ♡
うぅんッ…♡
何を言うか！
私の金とこの者の献身が持つ価値を考えなさい
自分の立場を忘れるな
司教様 俺やっぱりこんな事出来ません…！
はぁあッ…♡
でも人間を金で買うなんて…
そんなに罪悪感を感じないで
大丈夫だから

司教様…！
君
しゃぶって
あげなさい
はい…
仰せの通りに…
ぐっ…
ははは
遠慮するな
極上の男娼相手に
童貞卒業できる
チャンスだぞ
あっ
ちょっと…
するっ
ビキッ♡
ビキッ♡
ごめんね…
君と孤児院の
為だから……
お、俺…
初対面の男と…
うぅ…
ぐいっ…
あッ
やめ…

うぁあッ
飲まれ…るッ…!!
ガクガクガクガク
あぁ…ッ!
ぐぅう…!
ずにゅこっぷ♡
ンフー…♡
ンフー…♡
ほぉれ
よく目を凝らしてみろ
布越しの
下品なフェラ顔を!
じゅるっ♡
ずぷっ♡
奥で蠢く
舌を想像するだけで
いきり立ってくるわい♡
ぐぽっ♡
ぐっぽっ♡
ムチッ♡
ムギッ♡
ぐぅう…!
舌ヤバ…ぁ…
あぁッ
れろ♡
れろ♡

なっ何…
ふんぅ…!
ごめんねセシル…
こんなの嫌だよね
でも君まで一緒なんて話にならなかった……
おお おぉ…
卑しい 卑しい…
なんと淫らなことか!
ぬぅうっ 辛抱ならん
早く ザーメンを 搾り取れ!
ワシと 代われぇ!!
やめろッ やめてくれッ…
あ゛あ゛あ゛あ゛ッッ

ブルブルー…
ずぐぐ…
ぐぷぷ…
ずぐぐ…
ずぐっ
ずぐぐ ずぐぐ ずぐぐ♥
ビクビク
ビクッ ビクッ
くっ…
ハァ ハァ…
ぐいっ。。。
ビュルルルルル…♥
ブビュー…ッ
フーッ♡
フー…♡
ズジュウ♡
すっ
吸いだす…なぁ…ッ♡
ごきゅ♡ ごきゅ♡ ごきゅ♡
あ"ッ
ぢゅぽんっ
♡

ザーメンを飲み込んだのか
セシルに見せてやりなさい
れ…
けふ…ッ
は…はい……♡
ゾクッ ゾクッ♡
きゅんっ♡
きゅんっ♡
だめ……
ハァ… ハァ…
我慢できなくなっちゃう……
ハァ♡

アッだめ…んん…！
あのお優しい司教様がこんな下品なこと…
ンッ…！
司教様の舌がお尻の中でぐねぐねうねって…
それになんだろうこの香油は…
乳首が熱い…

ふーん…!?
な、なに…?
布のざらつきが…
し、司教様
布越しではなく
あぅ…!
直に触れて
頂いても……
い、いえ…!
そんな…
あっぁ
ぁぁ…!
んん?
ワシに歯向かう
つもりか?

じゃあ…
なんだもう射精したか？
垂れてくる垂れてくる…
あぁ…ごめんなさ…
これでは香油か精液かわからぬではないか
布でちんぽを扱いてみろ
キゅっ…
香油とザーメンを亀頭になすり付けるようになぁ
えっ…!?
は、はい…
んぅ…!?
ふっ ふっ♡
あぅぅ♡
なにこれ…先っぽがビリビリ痺れて…！
手とまんな…♡
あぁぁ 漏れ…ッ
やだ…ごめんなさい…！
ごめんなさいぃ…
ずびびびびッ
ぢゅッッ

君！
君も混ざりたまえ
いえ
僕は見てるだけで
充分ですよ
うそっ…
おっ♡
乳首ッ…♡
イッッ♡
い……くぅ…♡
彼を見つけ出した
功労者が
遠慮するな
じゅびびッ
彼もいい感じに
仕上がってきてるぞ
はは…
では
お言葉に甘えて…
・・・♡

ムァ…♡
くんくん…
そわそわそわそわ…
あ…あ…
彼の匂いだ…♡
ぴら…♡
お邪魔しま～す…♡
す
ちゅ
ちゅ♡
こんな事されたら
決心が揺らいでしまう…
ドキドキドキドキ…
ぽぉ…
やっぱり僕の
ちんぽ好き…？
きゅーーーん…♡
んんっ♡
す、好きに
決まってるじゃないか♡
私の体はまだ
君しか知らないんだから♡
ひくひく
ヘコヘコヘコヘコッ♡
とろーー…
ポタ…
ポタ…

エマ…
僕以外とのセックス…
最後まで
出来そうかな…？
あ…あッ♡
今は名前で呼んじゃ…
はむっ
はぶッ
ぢゅるるッ
ふふ
ごめん
人に再び
施しを与える
チャンスだろ？
僕の事は
気にしなくて
いいから
…ね？
私……
このまま本当に
司教様と…

見てろセシル
お前に雌の悦ばせ方を教えてやろう
……
しかし…なんと肉厚で煽情的な尻だ
褐色の肌に香油のテカリが映えて……
ぬぅう…チンポが苛立つ…！
捻じ込む…
ぞッ
はぁっはぁ…太…ぉ…

あゔ♡
はッ…
はぉ…
ビクッ
ビクッ♡
ゾクゾクゾクッ♡
括約筋の肉の輪が…ッ
くぅ…♡
ぬっぷ
ぎゅっ♡
ぎゅうぅ…
ぬっぷ♡
ぬぷぷ♡
ぎゅうぅ…
ゾクゾクッ♡
く、苦しい…
狭い所に引っかかって…
司教様お願いします…
ひ、一思いに奥まで…
ギシ ギシ
ははは！堪え性のない淫売め
ほぉれ!!
ずぶぶぶぶッ♡
ビクッビクッ♡
はッ♡はぁあッ
んんーーぃ〜♡

ぬぽっ
根元まで入ると思ったか？
くくく…ケツ穴で甘イキしてるではないか
恥知らずめ
おおッ♡
オッ♡
んぉ…お♡
ビクッ♡
きゅうぅんっ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
ヘコ♡
ヘコ♡
ヘコ♡
ヘコ♡
恥ずかしい…
私……こんなに我慢できないなんて…
ぷるぷる…
司教様
ごめん…なさい…ッ
お慈悲を……
堕ちたものだ
なぁ？エマよ

最初から
お前だと
知っていたぞ
それに…神父時代から
生粋の淫乱あることもなぁ！
逃げるなエマ！
今お前の大好きな
ちんぽを
捻じ込んでやる
あ…
ギシギシ
ギシ
エマって…
え…？
君の孤児院に
優しい元神父様が
来たことないかな？

昔からお前に目を付けていたぞ
なのに勝手に教会を去りおって…
お前を犯すまたと無い好機逃すわけあるまい
おぉっ…♡
ぷりぷりの肉襞がしゃぶりついてッ…
はぅっ…♡♡
あ♡
あぁあ…♡
入るッ…
入るぞエマ！
愛弟子のまんこにワシのちんぽが
入るッ
受け取れぇッッ

お゛ぉ゛お゛ん゛ん゛〜♥
ひ゛ぐひぐっ♥
だめっ…
出゛ちゃあ゛ぁ゛♥
ぞりゅうぅ゛ラ…
あぉ゛お゛お゛ぉ゛〜っっ♥
ばっすん
ばっすん
ばすっ♥
ばすっ♥
ばすっ♥
ばすっ♥
ばすっ♥
ばすっ♥
ぱんっ♥ ぱんっ♥
だめっ……
ぐりっ♥
アララっ♥
ずっと疼いてた所に
おちんぽ届いて…ッ♥
ぱんっ♥ ぱんっ♥

使い込まれたアナルの感触に対し
この初心な反応…
彼のいう通りアナニーばかりでセックスの経験は少ないようだな
ばちゅんッ
ばちゅんッ
ばちゅんッ
ばちゅんッ
ごりゅっ
ごりゅっ
あんた本当にエマさんなのか…？
おぉ
う
嘘だ……
あんた何やってんだよ…!!
取れよッ
ギュラッ

セシル…ッ
んぅっ♡
オッ
おぉっ…♡
見ちゃダメだ……ッ
ええい
此方に来いエマ!
あッ
はぁっ
はっ♡
あぐッ…
あうヴッ♡
くくく…
いやいや
言いながら
自ら腰を
振ってるでは
ないか
無様なものよ

ハァ…ハァ…
ぬっ…
だって
こんなに
激しくされたら
私…
あぁあ゛
ずぷぷ♥
あぁあ゛♥
はぁ♥はぁ♥
ハァ♥ハァ♥
ハァ♥
本性出ちゃう…♡
きゅんきゅん♥
ずぷっ♥
ぬぷぬぷ♥
ぬっぷぬっぷ♥
ぬぷぬぷ♥
ビクッビクッ
んぅ…ッ
違…ッ…♡
乳首でイッてるな?
ドスケベ神父め…
乳首の甘イキがアナルからちんぽに伝わってくるぞ
ぎゅうぅ♥
くにっくにっ

な、何…!?
セシルこっちだ
どぉだエマ ワシのチンポは！
ワシとの本気交尾はどうだと聞いておるのだぁあ…!!
司教様ぁ♡
ふうっ♡
んううッ♡
奥まで♡逞しいのがズボズボ届いて……
本当に…本当に♡♡きもちいい…ですッ…♡
アアッ♡
セシルも混ざろう君にもその権利はあるよ
おかしいよ…
アンタも司教もどうかしてる！
どうかして…

家族の顔を思い出せ セシル
ぐ…
う…うっ…
ビクビクッ
あーあー
ブチ
ギシッギシッ
ギシッ
セシ…
痛ぁ…!
ぶびゅるるる
ドチュッ

ぬぅぅ！
絞られるッ…
エマのアクメが止まらん…ッ
おぉッ おぉお…！
どくッ
ぐぅううッ…！
キツイっ…
ずるるる…
う…うっ…
どけぇ！
わっ…

ビクッ
あっ…
お♡
お…お…♡
ぬっ
ぷぉん…
ぐりぃ～～ッ
ぬぶぶ…
かひゅっ
おっぉ
んぉ…
おおお……！
ううんッ♡
あぐッ
うぁあぁ～～ッ♡♡
ずっぽ♥
ずぽずぽ♥
うぅっ……う…
司教様…
もう酷いこと
しないでくれよ…
んっ…
んっ…

戯言を言うな！
セシルよ エマの本性を 見せてやろう
そ… それだけはっ…
ぐうぅぅッ…!!
あづいいいッ♡
いい加減 現実を見ろ
エマは神に 身を捧げておきながら スケベな事で頭がいっぱいの
ド変態なのだ
お前が子供の頃から なぁあ〜〜
イケッ
イケぇ!!
イキ潮を まき散らせぇえ…!!

へお゛あり〜♥♥
ビクッビクッ♥
ビクッビクッ♡ビクッ♡
ビクッ ビクッ ビクッ ビクッ♥

ぐりんっ
うぅッ
わっ
いっぐ…ッッ
いっっ♡
ゔぉ…
ジャアァァ
ビクッ
ガクガクガク…
あぁあああッ
司教様
せーし♡
精子もれるッッ
どぷどぷ
どぷどぷ
もれちゃうッ
もッッ
おおっ
オッ♡♡
おおお〜〜〜♡♡
ははは
悪い神父だなぁ
お前は
どろぉ
ガクガクガク…

さぁ
次はお前の番だ
先ほどから
文句ばかり
抜かしおって
全く……
お、俺……
ハァ…
ハァ…
エマさんに
こんなこと……
ハァ…
ハァ…
ビクッ
ビクッ

あとがき

こんにちは〜うろたです。

神父様の続編でした！どうだったでしょうか。
エッチシーン欲張ったら長くなったのでさらに後編に続きます。

漫画自体は今作が年内最後の作品になるので
また来年もうろたじんの作品を読んでいただけると嬉しいです！

そのうちCi-enで別途長文あとがき上げるつもりなので
そちらも良ければ読んでみて下さい〜

それではまた！

みだら夢みる神父様２前編
男娼に扮し身を捧げる元・神父様

発行日：2022/12/18
発行サークル：うろたじん
作者：虚田じん

印刷：ポプルス

連絡先：mgmgbsn@gmail.com
Twitter：@jnkn_tarou
PixivID：17852648

本書の無断転載、違法アップロード、転売、フリマアプリへの出品を
固く禁じます。

CIRCLE うろたじん
2022/12/18